

クラウドコンピューティングによる大学の情報システムの検討

1. クラウドコンピューティングによる大学の情報システムについて

- (1) 大学の情報システムの現状と課題
- (2) 大学情報システムの再考
- (3) クラウドコンピューティングとは
- (4) クラウドのメリット
- (5) クラウドの課題
- (6) クラウド利用に当たっての留意点

2. 大学教育の充実に向けた情報システムの再構築について

クラウドのメリットと課題、利用の留意点を踏まえてクラウドによる大学教育の充実に向けた情報システムの再構築を以下の視点で検討する。

- (1) クラウドによる大学の経費負担の軽減について
 - ・ 機密性、重要度を考えたクラウドによる経費削減の可能性
 - ・ LMS、CMSなどのクラウド化による経費負担削減
 - ・ 補助金制度の変更（情報関係補助の一般補助化）
- (2) 新しい情報システムによる教育機能の持続化と高度化について
 - ・ 新しい教育デザインを実現する大学連携による「教育クラウド」の検討を行う。
 - ・ クラウドによる初年次教育、大学連携、産学連携、高大連携などの新たな教育デザインの可能性の検討を行う。

3. 大学の教育機能を向上させるための評価視点

大学の教育機能を向上させるクラウドシステム導入の視点と評価のシートを作成し、各大学での導入に当たっての参考資料とする。